

安全宣言

我が国の労働災害は、長期的には減少傾向にあり、令和二年は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の中、労働災害による死者数は前年より四十三人減少して八百二人と、三年連続で過去最少となった。

しかし、休業四日以上之死傷者数は、高齢者の労働災害や転倒災害による労働災害の増加に加え、新型コロナウイルス感染症の罹患による労働災害の増加により、前年より五千五百四十五人多い十三万千五百六十六人となった。

一方、宮崎県内の昨年一年間の労働災害による死者数は前年比一人増の十三人で、休業四日以上之死傷者数は前年より九十四人増加し、千五百七十六人であった。本年は既に七人の方が亡くなり、休業四日以上之死傷者数も増加傾向にあることから、高齢者の労働災害の増加等の就業構造の変化や新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う社会情勢の変化等に対応し、将来を見据えた持続可能な安全管理を継続して実施していく必要がある。

働く方々の一人一人がかげがえのない存在であり、それぞれの事業場において、一人の被災者も出さないという基本理念のもと、日々の仕事が生産的で健康的なものとなるよう、不断の努力が必要であることから、わが佐土原地区安全衛生協議会においては、三十余年にわたる安全衛生活動で構築した当協議会としての安全文化を更に発展させていかなければならない。

本日の安全大会を契機に心を新たにし、

持続可能な安全管理

未来へつなぐ安全職場

をスローガンに職場における安全衛生管理を一層向上させることに全力を尽くすことを誓う。

右、宣言する。

令和三年七月九日

宮崎県佐土原地区安全衛生協議会

